



<来週の資金需給予想とイベント予定>

(単位: 億円)

日付	資金需給予想			主な要因	オペ期日	オペスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
3/8 (月)	+ 300	+ 3,300	+ 3,600	国庫短期証券(3M) 発行・償還	C P等買入 ▲ 100 補完供給 + 100	国債買入 + 12,100	日: 雨宮日銀副総裁、講演 日: 国際収支 (1月) 英: 英中銀総裁、講演
3/9 (火)	+ 600	+ 5,000	+ 5,600				日: GDP改定値 (10-12月期) 欧: GDP (2月)
3/10 (水)	トン	▲ 29,000	▲ 29,000	国庫短期証券(6M) 発行・償還 国債発行 (5年)	共通担保資金供給 ▲ 4,000		米: CPI (2月) 米: 財政収支 (2月)
3/11 (木)	▲ 1,000	+ 7,000	+ 6,000				米: 新規失業保険申請件数 (3月6日終了週) 欧: ECB、政策金利発表 欧: ラガルド総裁、会見
3/12 (金)	▲ 1,000	▲ 13,000	▲ 14,000	源泉税揚げ 国債発行 (20年)			米: PPI (2月) 米: ミシガン大学消費者マインド指数 (3月) 欧: 鉱工業生産 (1月)

<インターバンク>

日銀当座預金残高は週初490兆600億円から始まり、3日には税・保険揚げにより482兆9,800億円まで減少した。その後は大きな動きはなく482兆3,100億円で越えた。

無担保コールON加重平均金利は週初△0.024%から始まった。その後は地銀を中心とした調達意欲の高まりから上昇基調を辿り、△0.022~△0.016%で推移した。なお、週末3日積みとなる5日は△0.014%となった。ターム物は1W~2W物を中心に、主に△0.015%~△0.005%の水準で出合が見られた。

来週の主な予定は、国内で8日に雨宮日銀副総裁の講演や9日には昨年10~12月期のGDP (改定値) の発表等がある。海外では10日に米国CPI (2月) や11日にECBの政策金利発表等がある。

[無担保コールレート]

	予想レンジ (%)
O/N	△0.087 ~ 0.001
1M	△0.030 ~ 0.030
2M	△0.010 ~ 0.040
3M	0.000 ~ 0.070
6M	0.000 ~ 0.130

<レポ>

足許GC取引は週初△0.095%~△0.08%の出合。短国買入れオペが実施された2日の取引もレートは横ばいで推移した。その後、週央にかけてレートは上昇し、短国3Mの入札日となる5日の取引では、△0.08%~△0.07%まで取引され越えた。SC取引では2年409~421回債、5年135~146回債、10年331~361回債、20年164~175回債、30年59~69回債、40年9~13回債などに引合が見られた。

[オープン市場]

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	△0.050 ~ 0.00
TDB 3M	△0.140 ~ △0.090
CP 3M	△0.050 ~ 0.00

<TDB>

5日の3M977回債(6/14償還)の入札は、最高落札利回り△0.1005%(前回債△0.1023%)、平均落札利回り△0.1035%(同△0.1050%)となり、入札後△0.11%近辺の少額出合が見られた。そのほかセカンドリー市場は週を通して閑散で、カレント銘柄では3M976回債(6/7償還)が△0.11%近辺で取引された程度であった。

<C P>

今週の入札発行総額は約2,000億円で、週間償還額 (約1,570億円) に対し若干上回った。一般事業法人は、決算期末要因から期内物の発行が多く、発行の少ない期越え物については投資家が強いビッドを入れていた。発行残高は先週末の24兆7,190億円から、4日時点で24兆8,860億円に増加した。発行レートは、△0.05%~0%近辺での出合であった。

来週の週間償還額は約8,600億円程度となっている。発行市場は大型案件の償還が重なり償還超となる見込みで、閑散なマーケットが予想される。発行レートは、投資家の運用ニーズが強く、マイナスから0%近辺の出合が中心と思われるが、日銀オペ等の対象銘柄や希少銘柄では強いマイナスレートでの出合を予想する。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。